

教科の目標と観点及びその趣旨

目標 目的	日本文化、西洋文化における文化変容の歴史的展開を知り、近代と現代の文化の関わりを見る力を身につける。 1、美容師国家試験合格レベルの知識習得 2、文化という概念が何を名指し、どういった役割を果たしているのかを考える。	
観点評価	関心・意欲・態度	知識・理解
評価配分	20%	80%
趣旨	文化に対して関心を持ち、自ら進んで学習することができる。	日本文化・西洋文化に関する基本的、基礎的な知識を理解し、試験対策に応用することができる。
評価方法	出欠状況、授業に取り組む姿勢、態度、忘れ物	定期考査

学習計画及び評価方法等

学期	月	月別	学 習 内 容	配当時間	授業内容
		時間			
1 学 期	4月	4	総論 日本の理容業・美容業の歴史	2 2	総論 理容業・美容業の発生
	5月	10	日本の理容業・美容業の歴史 ファッション文化史日本編	2 3 1 1 3	江戸時代の理容業・美容業 近代の理容業・美容業 現代の理容業・美容業 日本の理容業・美容業の歴史年表 縄文・弥生・古墳時代
	6月	8	ファッション文化史 日本編	2 2 2 2	古代(飛鳥・奈良・平安時代) 中世(平安末・鎌倉・室町・戦国時代) 近世Ⅰ(戦国末・安土桃山時代) 近世Ⅱ(江戸時代)
	7月	4	ファッション文化史 日本編 まとめ	3 1	近代(明治・大正・昭和20年まで) 期末試験
2 学 期	9月	4	ファッション文化史 日本編	2 2	現代Ⅰ(1945年～1950年代) 現代Ⅱ(1960年代～1970年代)
	10月	5	ファッション文化史 日本編	3 2	現代Ⅲ(1980年代～1990年代) 現代Ⅳ(2000年代以降)
	11月	4	ファッション文化史 西洋編	2 2	古代エジプト 古代ギリシャ・ローマ
	12月	3	ファッション文化史 西洋編 まとめ	2 1	古代ゲルマン 中世ヨーロッパ 期末試験
3 学 期	1月	4	ファッション文化史 西洋編	2 2	近世Ⅰ(16世紀) 近世Ⅱ(17世紀)
	2月	4	ファッション文化史 西洋編	2 2	近世Ⅲ(18世紀) 近代Ⅰ(18世紀末～19世紀初め)
	3月	3	ファッション文化史西洋編 まとめ	2 1	近代Ⅱ(19世紀) 期末試験
1 学 期	4月	2	ファッション文化史西洋編	2	現代Ⅰ(1910年～1920年代)
	5月	3	ファッション文化史 西洋編	2 1	現代Ⅱ・Ⅲ(1930年代～1940年代前半・1940年代後半～1950年代) 現代Ⅳ(1960年代)
	6月	3	ファッション文化史西洋編 礼装の種類	2 1	現代Ⅴ・Ⅵ・Ⅶ(1970年代・1980年代・1990年代～2010年) 和装・洋装の礼装
	7月	2	まとめ	2	練習問題